

イベント情報

費用は特に記載がない限り無料

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

対…対象 日…日程 時…時間
場…場所 内…内容 講…講師
費…費用 定…定員 保…保育
申…申し込み 問…問い合わせ

記載のない市外局番は「072」



趣味・教養

 きしわだ地車小屋デジタル
スタンプラリーを実施します！


岸和田地区のだんじり小屋を巡って、各町のだんじりの歴史や文化を学びましょう。詳しくは各だんじり小屋に設置の木札（QRコード）からご確認ください。コース内の全てのスタンプを集めると先着で特典がもらえます（全3コース）。

日 8月1日(土)～9月30日(水) 問 観光課 ☎ 423-9486


 泉州ゆかりコレクション第16弾
「岸和田ゆかりの日本画家
小川翠村 秋編」


岸和田中学校を卒業後、上洛し『岸和田八景』『和泉八景』など数々の優秀作を発表して、日本画壇における重鎮となった日本画家・小川翠村

の郷土資料などを展示します。

日 8月9日(日)～12月6日(日)（月曜日及び祝日、9月19日(土)・20日(日)、10月13日(火)、11月24日(火)を除く） 場 図書館本館（岸城町） 所蔵・監修 万代博史氏（郷土史研究家） 問 図書館本館 ☎ 422-2142

SDGs 講演会

「“龍”にまつわる水の文化」



和泉葛城山から神於山、久米田池、春木川、そして大阪湾へと続く水の道を辿りながら、岸和田に受け継がれてきた龍信仰と水の文化の歴史を紐解きます。

日・時 8月22日(土)午後7時 場 opsol福祉総合センター（野田町1丁目） 講 山岡邦章（市郷土文化課） 定 200人（当日先着順） 問 環境保全課 ☎ 423-9463



だんじり会館のイベント

■だんじり会館蔵出し展示会

倉庫に眠るだんじり装飾と、本市小学生の「だんじり祭ごみ問題啓発ポスター」の展示を行います。

日・時 8月26日(火)～10月18日(日)（月曜日休館） 午前10時～午後4時半（入館は午後4時まで） 場 だ

んじり会館（本町）

■きしわだ地車小屋めぐりウォーク だんじり小屋やおすすめスポットをボランティアガイドと巡りましょう。日程など詳しくはQRコードをご確認ください。

問 岸和田市観光振興協会 ☎ 436-0914



シネマ・デ・シエスタ

映画に関連した男女共同参画のお話の後、映画を鑑賞します。

日・時 8月26日(火)午後2時～3時50分 場 男女共同参画センター（加守町4丁目） 内 「マリッジカウンセラー」 定 30人（当日先着順） 問 男女共同参画センター ☎ 441-2535 関 441-2536

 市民目線でみた心技館と
城址公園の活用（8月まちネット）

「心技館」の今後と、岸和田城周辺の活用について考えます。

日・時 8月26日(火)午後6時半～8時 場 市職員会館（岸城町） 講 など 岸谷健一郎氏（本町のまちづくりを考える会会長）、堀内秀雄氏（和歌山大学名誉教授）、森田恵氏（ラヂオきしわだパーソナリティー） 問 自治振興課 ☎ 423-9740

おいしい野菜を育てるコツ



秋からの野菜作りを成功させるコツと裏ワザを紹介します。野菜がもっとおいしく育つノウハウを学びましょう。

日・時 8月28日(金)午後2時～3時半 場 山直市民センター（三田町） 内 野菜作りについてのお話、DVD上映、農業関連データベース「ルーラル電子図書館」の使い方 定 30人（申込先着順）

申・問 8月4日(火)午前10時からQRコードまたは電話で山直図書館へ ☎ 441-7575



怪談ばなし

夏の夜に背筋が凍るような怖いお話を聞きましょう。

日・時 8月28日(金)午後7時半～8時半 場 市立公民館（堺町） 講 スズサク氏（怪談師） 定 30人（申込先着順） 申・問 QRコードで市立公民館へ ☎ 423-9616 関 423-3011


 仕事に日常に役立つ「聴き方」の
コツ～「あなたに話してよかった」
といわれる存在に～

聴き方・応答の仕方、自分自身の考えの整理の仕方について学びましょう。

日・時 8月29日(土)午前10時～11時半 場 男女共同参画センター（加守町4丁目） 講 聴く子（中村貴久子）氏（キャリアコンサルタント） 定 20人（申込先着順） 保 2歳～就学前児童6人（申込先着順。傷害保険料100円） 申・問 QRコードまたは電話・ファクス・メール（講座名、住所、氏名、電話番号、保育希望者は子の氏名・生年月日を記入）で男女共同参画センターへ ☎ 441-2535 関 441-2536 関 danjoc@city.kishiwada.lg.jp ※保育・手話通訳・後日オンライン配信希望者は8月19日(火)までに要申し込み。



岸和田ブランド

きしわだのええもん

自慢の逸品

大正元年より泉州桐箆笥の製造・販売を行っている「株式会社留河」。桐箆笥を製造する際の端材から何か作れないかと思い、開発されたのが「泉州留河桐製米びつ」です。

年輪が細かく、材質の良いアメリカ産、日本産の桐のみを使用した米びつは気密性や防虫効果、調湿機能が強く、お米のおいしさを長続きさせます。

また、レバーを引くだけで1合を計量できる点も特徴で、開発までに3年を要しました。桐は木材の中でも特に柔らかいことから、

お米で米びつ本体が劣化してしまう点や、お米が引っ掛かり正しく計量できない点を改善するところに苦労したそうです。

現在も、様々な商品を日々開発している株式会社留河。ふるさと納税で工芸品部門月間ランキング1位を獲得したこともある米びつをぜひ一度使ってみてはいかがでしょうか。オンラインストアからご購入いただけます。

問合 商品について…株式会社留河 ☎ 445-0775、岸和田ブランドについて…産業政策課事業者支援担当 ☎ 423-9485 関 423-6925



詳しくはこちら



泉州留河桐製米びつ